

庁舎跡地活用事業（市民交流施設整備事業）に伴う民間事業者公募事業（結果）

平成28年3月に策定した「海南省庁舎跡地活用基本方針」に基づき、庁舎跡地活用事業（市民交流施設整備事業）を進めるにあたり、基本計画の策定から、施設完成後の管理運営まで、一連の手続きに参画する民間事業者を決定しました。

また、民間事業者を決定するに際しては、庁舎跡地活用事業者選定委員会の意見を伺いました。

1. 選定結果

最優秀提案者 株式会社図書館流通センター

2. 選定理由

今回の募集では、応募事業者が1事業者であったため、応募事業者が、市民交流施設の整備・運営に向けた一連の取り組みに携わる事業者として適任かどうかについて、審査しました。

提案の内容については、豊富な運営実績に基づき、図書館機能を中心に据えたバランスのとれた提案内容で、中心機能である図書館機能についての提案を重視する中で、にぎわい創出と図書館としての役割との両面を確保するため、既存図書館より長い開館時間を想定していることなどから、サービスの向上が見込まれました。

また、地元住民からの雇用など、より多くの市民に受け入れられる施設を目指そうとする姿勢に加えて、開館当初だけでなく、日常的な市民の利用が持続的なものとして定着するよう、施設のゾーニングに独自の工夫を凝らすなど、多くの実績に基づいたノウハウを高く評価しました。

市の方針への理解度や、各機能の提案、実施体制など、他の評価項目においても基準を上回っており、総合的にも高く評価できるものと判断しました。

3. 応募者数

1事業者

4. 選定経過

平成28年4月18日（月）	第1回海南省庁舎跡地活用事業者選定委員会
平成28年4月28日（木）	手続き開始の公告
平成28年5月25日（水）	仮登録申込書提出期限（5者が仮登録）
平成28年5月30日（月）	第2回海南省庁舎跡地活用事業者選定委員会
平成28年7月1日（金）	応募書類の提出期限（1者が応募）
平成28年7月5日（火）	選定委員会への諮問
平成28年7月20日（水）	第3回海南省庁舎跡地活用事業者選定委員会
平成28年8月17日（水）	答申

5. 庁舎跡地活用事業者選定委員会

(1) 選定委員会

委員長	高岡 伸行	(和歌山大学経済学部教授)
副委員長	塩崎 貞男	(海南市総務部長)
委員	北野 栄作	(弁護士)
委員	岸 友子	(税理士)
委員	小杉 真喜子	(海南商工会議所青年部部長)
委員	加藤 和也	(海南青年会議所理事長)
委員	村田 和子	(和歌山大学地域連携・生涯学習センター教授)
委員	池田 稔	(海南市教育委員会教育次長)

(2) 事務局

海南市総務部企画財政課

(3) 開催経過

第1回選定委員会

委員長に高岡委員、副委員長に塩崎委員を選出しました。

また、庁舎跡地活用事業（市民交流施設整備事業）に伴う民間事業者公募事業の募集要項及び今後のスケジュールについて審議し、適正な内容であることを確認しました。

第2回選定委員会

選定の手順や審査項目、判定基準等について審議し、共通理解を図りました。

第3回選定委員会

応募書類の提出があった1事業者について、参加資格等を満たしていることを確認しました。

また、提出された応募書類について、応募事業者から説明を受け、ヒアリングを実施したうえで、提案内容等をもとに、「事業の理解度」、「事業の推進能力」、「各機能の具体化についての提案」などについて、総合的に評価を行い、提案の内容等が一定の評価に達していたため、最優秀提案者として選定しました。